

■9月9日（金） コアタイム12:00-13:30 大学会館（茨苑会館 Shien-Hall）

T1. 岩石-水相互作用

T1-P01

ボーリングコア試料の岩石磁気学的特性に基づく堆積岩微細ファブリック：北海道幌延地域に分布する稚内層の例。井上貴至・伊藤康人

T1-P02

含水鉱物起源の脱水流体を包有した流体包有物の合成法の開発。大井修吾・小木曾 哲・三宅 亮

T1-P03

東南極Lutzow-Holm岩体に産する貫入岩の産状と周辺に点在する加水反応の組織。宮本知治・角替敏昭・Dunkley Daniel J.

T1-P05

飽和蒸気圧下におけるかんらん石-水・斜方輝石-水系における加水反応の進行。小笠原由一・岡本 敦・土屋範芳

T3. 東日本における活火山の長期活動評価と防災対策

T3-P01

安達太良火山12万年前の噴火復元。藤原健一郎・藤縄明彦・長谷川 健

T3-P02

宮城県鳴子火山における火砕流堆積物の岩石学的検討。伊藤なつみ・藤縄明彦

T3-P03

秋田駒ヶ岳火山，主成層火山体東部地域の地質と岩石。小畑大樹・藤縄明彦・木村敬介

T3-P04

岩手県高倉火山群，丸森火山の地質と岩石。土屋沙亜武・藤縄明彦・長谷川 健

T3-P05

下北半島中部に分布する大畑層の地質。戸田成太郎・大場 司・小林 淳・林 信太郎

T3-P06

1640年北海道駒ヶ岳噴火の山体崩壊にともなう津波堆積物。伊藤和夫・永井 潤・岡村 聡・嵯峨山 積

T7. Rocks and mineral resources of Mongolia and Northeast Asia

T7-P01

Petrology and geochronology of pelitic gneisses in the Hanhoiyn Mountains, the northwestern part of Mongolia. Tatsuro Adachi・Yasuhito Osanai・Nobuhiko Nakano・Masaaki Owada・M. Satish-Kumar・S. Jargalan・C. Boldbaatar・Kazuhiro Yonemura・Aya Yoshimoto

T7-P02

High-Al-Mg gneisses and related rocks from the Mongolian Altay Mountains. Nobuhiko Nakano・Yasuhito Osanai・Tatsuro Adachi・M. Satish-Kumar・Masaaki Owada・Sereenen Jargalan・Chimedtseie Boldbaatar・Kazuhiro Yonemura・Aya Yoshimoto

T7-P03

Garnet, Clinopyroxene megacrysts and Garnet-bearing mantle xenoliths from the Tariat Depression, Mongolia. Yasuhito

Osanai・Nobuhiko Nakano・Tatsuro Adachi・Masaaki Owada・M. Satish-Kumar・Sereenen Jargalan・Chidm Boldbaatar・Kazuhiro Yonemura・Aya Yoshimoto

T7-P04

Stable isotope study of metacarbonate rocks from western Mongolia: Implications for fluid-rock interaction processes in the Central Asian Orogenic Belt. M. Satish-Kumar・Y. Osanai・N. Nakano・A. Kamei・S. Jargalan・C. Boldbaatar・M. Owada・T. Adachi・K. Yonemura・A. Yoshimoto

T7-P05

Petrological and fluid inclusion studies of pelitic schists from Bodonch area, western Mongolian Altai. Oyun-Erdene Zorigtkhuu・Toshiaki Tsunogae・Batulzii Dash

T7-P06

Blueschists and related metamorphic rocks along the Tayuan-Xiguitu Fault in Inner Mongolia, NE China. Limin Zhao・Akira Takasu・Yongjiang Liu・Weimin Li

T7-P07

Sillimanite-cordierite bearing pelitic gneiss from the Mt. Sangun area, North Kyushu. Daisuke Hyodo・Masaaki Owada

T7-P08

Thermal structure of the low-grade part of Ryoke belt in the Yanai district, Yamaguchi prefecture, southwest Japan. Takahiro Midorikawa・Masaaki Owada

T8. モホ点描一超深部掘削計画で何がみえてくるのか？

T8-P01

海洋地殻地震波構造の解釈 ～フィリピン海ゴジラメガマリオンを例として～。道林克禎・針金由美子・小原泰彦

T8-P02

海洋マントル最上部：海洋底かんらん岩からわかったこと，わからないこと。森下知晃・谷 健一郎・ヘルブランド エリック

T8-P03

Concordant and discordant podiform chromitites in the Zambales Ophiolite Complex, Philippines. Betchaida Duetes Payot・Shoji Arai・Rodolfo Jr. Tamayo

T8-P04

北部オマーンオフィオライト，ワジ・スクバのモホ遷移帯ダナイト中の磁鉄鉱-硫化物からなる複合粒子。根岸絨規・荒井章司・田村明弘・石丸聡子

T8-P05

リザード・オフィオライトにおける非調和性ダナイトの成因。高野翔平・荒井章司・田村明弘

T8-P06

クロムスピネル中の微細包有物の検討：北部オマーンオフィオライト，Wadi Hiltiの調和性・非調和性クロミタイト。三浦 真・荒井章司・奥野正幸・水上知行・Ahmed Hassan Ahmed・山本伸次

T15. 地球表層環境解読と生命進化

T15-P-1

バーバートン帯・32億年前マベベ層における岩相と有機炭素量の

変化について。寺司周平・清川昌一・伊藤 孝・池原 実・山口耕生

T15-P-2

石垣島の鍾乳石（石筍）から読み取る過去の気候変動。鹿山泰・坂井三郎・岡本和明

R1. 鉱物記載・分析評価

R1-P01

岡山県高梁市布賀鉱山産の新種，島崎石（shimazakiite），Ca₂B_{2-x}O_{5-3x}(OH)_{3x}（x=0-0.06）。草地 功・小林祥一・武智泰史・中牟田義博・長瀬敏郎・横山一己・宮脇律郎・重岡昌子・松原 聡

R1-P02

千葉石後の石英仮晶の内部組織。門馬綱一・長瀬敏郎・栗林貴弘・重岡昌子

R1-P03

新潟県糸魚川産のヒスイ輝石岩中の希土類・ストロンチウム・チタンを主成分とするケイ酸塩鉱物。宮島 宏・宮脇律郎・松原聡・横山一己・門馬綱一・重岡昌子・杉山和正・織田宗男

R1-P04

新潟県糸魚川市金山谷産黒ひすいに含まれる炭質物の鉱物学的検討。小河原孝彦・赤井純治

R1-P05

群馬県沼田市産の鉛を含む燐灰石グループ鉱物 ―緑鉛鉱，燐ヘディフェン，ミメット鉱，バナジン鉛鉱―。平間敏之・山田隆・塩原嘉昭・中村秀樹・小菅康寛・藤原 卓

R1-P06

兵庫県新井鉱山産Cuに富むラムスベック石。大西政之・下林典正・浜根大輔

R1-P07

京都府和東町石寺地域の石英脈から産するウェッデル石。大西政之・下林典正・鶴田憲次

R1-P08

京都府和東町石寺地域の石英脈中のタングステン鉱物：anthoinite, mpororoiteおよびFe-free hydroknoelsmoreite。下林典正・大西政之・鶴田憲次

R1-P09

木浦エメリー鉱床産Oxy type tourmaline。小山貴史・皆川鉄雄・大越悠数・濱根大輔

R1-P10

岐阜県中津川市福岡鉱山産ユークレース石。石橋 隆・宮脇律郎・重岡昌子・松原 聡・萩原昭人

R1-P12

宮城県大崩山花崗岩中のLiベグマタイト産hamborgiteとelbaite。上原誠一郎・今井裕之・岡田敏朗

R1-P13

宮城県大崩山花崗岩ベグマタイト中に産するレアアース鉱物。藤井勇樹・上原誠一郎

R1-P15

香川県手島産Dy-rich agardite-(Y)。國枝拓司・皆川鉄雄・大越悠数

R1-P16

愛媛県高縄山産YT₂O₄鉱物の再検討。浜根大輔・大越悠数・皆川

*R1～R5，T1～T8は日本鉱物科学会扱いのセッション。R6～R25，T9～T20は日本地質学会扱いのセッションです。講演番号は双方の学会の付け方に準じています。

*プログラムと講演要旨とで発表題目や共著者名が異なっている場合，講演要旨を正しいものとします。

*日本鉱物科学会扱いのポスターセッションのうち，講演番号が抜けている講演は，「日本鉱物科学会ポスター発表賞」へのエントリー講演です（9/9〔金〕のエントリー講演を参照のこと）。

■9月9日（金） コアタイム12：00-13：30 大学会館（茨苑会館 Shien-Hall）

鉄雄

R1-P18

東松浦玄武岩に産する新鉱物，肥前石とイットリウムラブドフェン。 高井康宏・上原誠一郎

R1-P19

四国の鉄マンガングル床に伴われる希土類鉱物。 富田宣光・皆川鉄雄・豊 遙秋

R1-P20

ノルウェイ産のMnを含むヘランド石。 宮脇律郎・門馬綱一・横山一己・重岡昌子・松原 聰・伊藤美久・中井 泉・クリスチャンセン ロイ

R1-P21

サウジアラビアのジャバルタウラ花崗岩産のYF₃鉱物について。 星野美保子・守山 武・渡辺 寧・宮脇律郎・平野英雄・恒松麻衣子

R1-P22

西南北海道八雲町，館平マンガングル床産鉱石における鉱物組合わせとその成因。 森下智弘・松枝大治

R1-P23

山形県米沢市関根蛇紋岩体に産するニッケル鉱物。 五十公野裕也・中島和夫

R1-P24

東赤石かんらん岩に伴うNi-As-Sb系metalloid alloys。 門田 亮・皆川鉄雄・大越悠数・濱根大輔

R1-P26

SDWかんらん岩類（幌満岩体）の成因。 千川智弘・荒井章司・高橋奈津子・三浦 真

R1-P27

ハルツバークサイトへの単斜輝石の付加による鉄に富むレールゾライトの生成：愛媛県新宮捕獲岩の例。 井上昌子・荒井章司・田村明弘

R1-P28

著しくシリカに不飽和なマグマに包有された捕獲岩の特徴：岡山県加治子山ベイサナイトの例。 出口大輔・荒井章司

R1-P29

鹿児島県竹島産灰長石巨晶。 松井智彰・荒川洋二・木股三善・西田憲正・星野保子・越後拓也

R1-P30

月長石のシラーについて。 青島瑛子・牧野州明

R1-P31

ブラックギャラクシーの金属光沢とイルメナイトの関係。 佐藤永太郎・牧野州明・津金達朗

R1-P32

東南極、日の出岬に産する藍晶石の微細コロナ組織。 孫 羽・廣井美邦

R1-P33

山陰海岸周辺地域に産出する花崗岩中MagnetiteのFe²⁺空孔量の研究。 松山 寛・篠田圭司

R1-P34

造岩鉱物中の酸素の高精度EPMA定量分析法。 加藤典典・WALLIS Simon

R1-P36

音響光学的可変フィルター（AOTF）を利用したイメージング・ラマン分析装置の改良。 榎並正樹・加藤典典・秋元克美

R1-P38

シンクロトロンガンダルフカメラの評価と鉱物科学への応用。 田中雅彦・中村智樹・野口高明・勝矢良雄・松下能孝

R1-P39

アルカリ長石のルミネッセンス。 須田雄太・牧野州明・中野聰志

R1-P40

メスパウアー分光法で求めた不定比性Magnetiteの空孔量と格子定数の関係。 谷口隆文・篠田圭司・小林康浩

R1-P41

メスパウアー分光法と粉末X線回折法による天然マグネタイトの空孔量測定。 富田千尋・篠田圭司・小林康浩

R6. 深成岩・火山岩及びサブダクションファクトリー

R6-P-1

白亜紀防府バソリス構成岩石の化学組成とRb-Srアイソクロン年代。 山脇恵理香・今岡照喜・亀井淳志

R6-P-2

仰木トータル岩に産する斜方輝石を含む花崗岩質岩のジルコンU-Pb年代。 高谷真樹・牧 賢志・横山隆臣・平田岳史・平島崇男

R6-P-3

カソードルミネッセンスを用いたジルコンの結晶成長観察。 土屋裕太・能美洋介・西戸裕嗣

R6-P-4

斜長石のカソードルミネッセンス像に記録されたマグマ溜まりプロセス—小豆島・田ノ浦火成複合岩体の例—。 松井一貴・吉倉紳一・西戸裕嗣・鹿山雅裕

R6-P-5

北部日高帯下川岩体における現地性緑色岩の起源と発泡現象の検討。 加藤聡美・宮下純夫

R6-P-6

海洋性島弧地殻の初期形成プロセス：オマーンオフィオライトにおける後期貫入岩類の地球化学。 山崎秀策・宮下純夫

R6-P-7

ゴンドワナ超大陸Kuunga造山帯における珪長質火成活動の証拠。 渡邊沙織・加々島慎一

R6-P-8

古生代海洋内島弧における地殻進化。 隅田祥光・木村光佑・早坂康隆

R6-P-9

日本国—三面—棚倉マイロナイト帯に位置する梅峰東面の白亜紀—古第三紀トータル岩について。 加々島慎一・佐藤 翔

R6-P-10

朝日山地，西朝日複合塩基性岩体における岩石学的研究。 村瀬豪・加々島慎一・渡辺幸治

R6-P-11

新潟県中部，上越帯の中ノ岳変斑れい岩体の岩石学的研究。 森本雄介・石渡 明

R6-P-12

島根県奥出雲地域に分布する竹崎花崗閃緑岩の地質学的・岩石学

的特徴。 岩田智加・亀井淳志

R6-P-13

丹沢トータル岩複合岩体中の同時性岩脈および苦鉄質包有岩の産状と全岩化学組成。 金丸龍夫・高橋正樹

R6-P-14

添田花崗閃緑岩に産する同時性苦鉄質岩体の産状と化学組成。 柚原雅樹・眞崎求一

R6-P-15

蔵王・五色岳火砕岩をもたらした地殻内マグマプロセス。 足立辰也・佐藤 光・伴 雅雄

R6-P-16

白亜紀後期多斑晶流紋岩の火成活動。 植木忠正・原山 智・池田知也・天藤寛子・小池裕貴

R6-P-17

桜島火山の第四紀マグマの起源。 鈴木 淳・柴田知之・小林哲夫・味喜大介

R6-P-18

開放系マグマプロセスによる斑晶の同位体累帯構造の数理モデル。 西村光史・高木哲一

R8. 噴火・火山発達史と噴出物

R8-P-1

鬼界アカホヤテフラにおけるマグマ混交・混合。 遠藤晴美・榊原正幸・佐野 栄

R8-P-2

神奈川県小田原市風祭に分布するHk-T（pfl）溶結凝灰岩の層位的意義。 笠間友博

R8-P-3

中新世大規模火砕流堆積物の遠地での層序と堆積相：奈良市石仏凝灰岩層と室生火砕流堆積物。 佐藤隆春・中条武司・和田穠隆・鈴木桂子

R8-P-4

インドネシア，スンダ弧のカルデラ火山地域における先カルデラ活動の長期変化。 土志田 潔・竹内晋吾・古川竜太・高田 亮・Andreastuti Supriyati・Kartadinata Nugraha・Heriwaseso Anjar・Prambada Oktory

R10. 地域地質・地域層序

R10-P-1

3,000m大深度ボーリングコアから推察される柏崎市周辺の地質層序及び地質構造。 内田淳一・小林源裕・堤 英明・道口陽子・阿部恒平・鎌滝孝信

R10-P-2

富士川谷新第三系，いわゆる静川層群の層序と地質時代。 柴 正博・廣瀬祐市・延原尊美・篠崎泰輔・高木克将

R10-P-3

安房層群最上部の浮遊性石灰質微化石と地質時代。 亀尾浩司・関根智之・濱田早苗・林 広樹

R10-P-4

南房総千倉層群の酸素同位体層序。 所 佳実・岡田 誠・松田 瞳

R10-P-5

神奈川県松田町南部，松田山の地質。 井崎雄介・林 広樹・小田

※R1～R5，T1～T8は日本鉱物科学会扱いのセッション。R6～R25，T9～T20は日本地質学会扱いのセッションです。講演番号は双方の学会の付け方に準じています。

※プログラムと講演要旨とで発表題目や共著者名が異なっている場合，講演要旨を正しいものとします。

※日本鉱物科学会扱いのポスターセッションのうち，講演番号が抜けている講演は，「日本鉱物科学会ポスター発表賞」へのエントリー講演です（9/9〔金〕のエントリー講演を参照のこと）。

日本地質学会第118年学術大会・日本鉱物科学会2011年年会合同学術大会（水戸大会）講演プログラム（ポスター）

■9月9日（金） コアタイム12:00-13:30 大学会館（茨苑会館 Shien-Hall）

原 啓

R10-P-6

市民団体による三浦半島地質図の作成. 蟹江康光・柴田健一郎・蛭子貞二・鈴木 進・浅見茂雄・松崎健一・斉藤恵子

R10-P-7

福井県小浜市西部のジュラ紀古世放散虫化石を産する珪長質凝灰質泥岩の帰属. 菅森義晃・亀高正男

R10-P-8

兵庫県中東部, 超丹波帯柏原層からの放散虫化石 (予報). 竹村静夫・竹村厚司・植田一男・菅森義晃

R10-P-9

紀伊半島の四万十帯上部白亜系, 竜神層の放散虫化石群集. 山本俊哉

R10-P-10

宮崎層群最下部層における有孔虫群集の層位的・地理的変異. 長谷川四郎・三浦 円

R10-P-11

北海道中央部に分布する中生界の岩石磁気. 伊藤康人・高嶋礼詩・美藤祐貴・井上貴至

R10-P-12

赤石山地南部, 四万十帯を切る右横ずれ断層破砕帯. 村松 武

R10-P-13

山形県白鷹町蒔沢周辺の花崗岩類. 大友幸子・碓 真実・横山一己

R10-P-14

関東山地東部, 浦山地域～横瀬町の秩父累帯 (その2). 加藤潔

R10-P-15

神縄・国府津～松田断層帯北西部における活断層調査ボーリング. 小田原 啓・林 広樹・齋藤 勝・古澤 明

R10-P-16

大磯丘陵に分布する新第三系の微化石年代とテクトニクスについての再検討. 石浜佐栄子・山下浩之・平田大二・林 広樹・井崎雄介・小田原 啓

R10-P-17

八溝山地鶏足山塊における中生代付加体. 綿引麻衣子・笠井勝美・桜井 賢・天野一男

R10-P-18

北海道太平洋側海域の漸深海で浅い地質構造: 島弧- 島弧衝突帯の東西. 辻野 匠・野田 篤・荒井晃作・井上卓彦

R10-P-19

2011年東北地方太平洋沖地震による茨城県北部の屋根瓦損壊. 柴田健一郎

R10-P-20

北部フォッサマグナ, 長野県荒倉山層火山岩類の産状と岩石学的研究. 業田顕行・山元正継

R10-P-21

棚倉断層周辺に分布する新第三系の堆積環境の復元. 滝本春南・天野一男

R10-P-22

長野県北部中条地域に分布する中新一鮮新統小川層および柵層の堆積環境. 代永佑輔・石田 桂

R10-P-23

房総半島中部更新統長浜層の堆積サイクルと粗粒セディメントウェーブ堆積物. 高岡進一・勝山 暁・伊藤 慎

R10-P-24

紀伊半島東部の四万十帯に分布する海溝充填堆積物の堆積相と堆積環境. 松田勇人・太田 亨

R10-P-25

日立カンブリア系からの化石様組織の報告. 田切美智雄

R10-P-26

豊橋市周辺から産出する高師小僧の形成時期. 加藤千茶子

R10-P-27

京丹後市網野町の海岸砂丘中の砂団塊. 小滝篤夫

R10-P-28

九州における秩父累帯のジュラ紀砂岩中の碎屑性ザクロ石とジルコンの比較. 池内瑠美・宮本隆實・早坂康隆・稲村研吾

R11. 地域間層序対比と年代層序スケール

R11-P-1

Brunhes-Matuyama境界年代値の再検討. 菅沼悠介

日本鉱物科学会ポスター発表賞エントリー講演 (11件)

R1-P11

福岡県長垂ベグマタイト中のLi-tourmaline. 白勢洋平・上原誠一郎

R1-P14

領家花崗岩類に産するallaniteの二次鉱物の化学的検討. 福本辰巳・皆川鉄雄

R1-P17

弓削島産交代性スカルン中のNb-Ta鉱物. 大越悠数・皆川鉄雄

R1-P25

オマーンオフィオライトにおける地殻中のディオプシタイト: 高温熱水によるクロム移動の可能性. 秋澤紀克・荒井章司・上杉次郎・田村明弘

R1-P35

石英ラマン圧力計の較正に向けたざくろ石斑状変晶の高圧焼きなまし実験. 瀬瀬佑衣・川崎智佑・榎並正樹

R1-P37

サブミクロンCHIME年代測定法の開発. 渡邊正和・加藤文典

R2-P13

HRTEM観察による京都府大江山接触変成岩体産pyribolesの蛇紋石化プロセスの動的過程. 山田翔輝・赤井純治

R2-P14

雪の砲弾集合の形成に関する理論と実験. 牲川菜月・北村雅夫・下林典正・三宅 亮・高谷真樹・兒玉 優

R5-P01

月隕石からの α -PbO₂型シリカの発見. 金子詳平・大谷栄治・宮原正明・境 毅・鹿山雅裕・西戸裕嗣・大石泰生・平尾直久

T1-P04

高度変成岩中に残された流体活動の痕跡-黒雲母の塩素濃度とジルコンの産状からの制約. 東野文子・河上哲生・サティッシュクマール・土屋範芳・石川正弘・グランサム ジェフ.

T5-P04

コンダライト (ザクロ石-珪線石片麻岩) のチャルノッカイト化過程の岩石学的研究. 加藤睦実・廣井美邦

※R1～R5, T1～T8は日本鉱物科学会扱いのセッション. R6～R25, T9～T20は日本地質学会扱いのセッションです. 講演番号は双方の学会の付け方に準じています.

※プログラムと講演要旨とで発表題目や共著者名が異なっている場合, 講演要旨を正しいものとします.

※日本鉱物科学会扱いのポスターセッションのうち, 講演番号が抜けている講演は, 「日本鉱物科学会ポスター発表賞」へのエントリー講演です (9/9 [金] のエントリー講演を参照のこと).